

県内の再生可能エネルギーの状況

～県内電力消費量に対する再生可能エネルギー発電量の割合は1.7ポイント減少、太陽光発電を中心に設備出力が増加～

再生可能エネルギー導入の推進については、「島根県環境総合計画」（令和8年3月一部改定）に基づき、取り組んでおり、令和7年度末の実績は以下のとおりとなりました。

令和12年度末の目標達成に向け、太陽光発電を中心に設備出力は着実に増加しています。

目標と実績

1. 発電量及び県内電力消費量に対する割合

（単位：百万 kWh）

項 目	H25 年度末実績 （基準年）	R 6 年度末 実 績	R 7 年度末 実 績	R 12 年度末 目 標
再生可能エネルギー発電量 A ※1	1,096	1,659 （ 2,352 ）	1,573 （ 2,143 ）	2,166 （ 2,828 ）
県内電力消費量 B ※2	5,282	4,942	4,928	4,657
県内電力消費量に対する再生可能 エネルギーの発電量割合 A/B ※3	20.7%	33.6% （ 47.6% ）	31.9% （ 43.5% ）	46.5% （ 60.7% ）

（ ）内は、三隅火力発電所（混焼）を含む数値

※1 国の電力調査統計（実績値）と環境政策課調査による推計値

太陽光発電は、国の公表するFIT認定発電出力に再エネ交付金事業における設備導入により増加する出力を加え、設備利用率と時間を乗じて算出（令和8年3月末現在）

※2 国が公表している「都道府県別電力需要実績（令和7年4月～令和8年3月分）」を使用

※3 実際には県内で発電された再生可能エネルギーが全て県内で消費されている訳ではないことに留意。この割合は、再生可能エネルギーの普及状況のイメージの目安として示したもの

- 前年度と比較して年間再生可能エネルギー発電量は86百万kWhの減少であった。
- 県内電力消費量については14百万kWhの減少であった。
- その結果、県内電力消費量に対する再生可能エネルギー発電量の割合は、1.7ポイント減少となった。

2. 設備出力

(単位：kW)

種 別	H25 年度末 実績 (基準年)	R 6 年度末 実 績	R 7 年度末 実 績	R12 年度末 目 標
太陽光発電(住宅用・10kW 未満)	13,986	95,171	101,127	131,970 程度
太陽光発電(メガソーラー等・10kW 以上)	37,280	327,340	331,893	465,990 程度
風力発電	128,250	180,046	178,346	278,940 程度
水力発電	168,475	170,513	170,712	170,860 程度
木質バイオマス発電 (専焼)	0	19,880	19,880	21,840 程度
バイオマス発電(廃棄物等)	6,288	7,680	7,680	7,680 程度

○太陽光発電

前年度比の出力は、住宅用 10kW 未満が 5,956kW の増加、メガソーラー等 10kW 以上が 4,553kW の増加であった。

○風力発電

キララトゥーリマキ（駒井ハルテック）の設備撤去により、1,700kW 減少した。

【参考】令和 8 年度に実施している再生可能エネルギー設備導入支援及び普及啓発（一例）

1. 設備導入支援

○島根県内の経済と雇用の中心的な担い手である中小企業者等が
太陽光発電設備等の導入を実施した場合の経費の一部を補助



○太陽光発電設備等の導入費を助成する市町村に対して、
その経費の一部を補助



2. 普及啓発

○再生可能エネルギー講師派遣支援

市町村等が開催する講演会、イベント、研修会等への
講師派遣に伴う経費を支援



○再生可能エネルギー教室

小学生を対象とした再生可能エネルギー教室を開催（講師派遣）



(写真：足漕ぎペダルによる発電の様子)